

教育いずくいし

親子で一緒にゴールを目指そう！
第32回 岩手山ろくファミリーマラソン開催



第32回岩手山ろくファミリーマラソン 町内入賞者紹介！

【ハーフ男子高校以上】
5位 目移 和行
【10km 男子55歳以上】
3位 村田 政民
【4km 男子中学生】
1位 杉田 真英
2位 柿木 奎又
6位 横欠 秀斗
【3km 小学低学年男子】
2位 今野 太郎

【4km 女子中学生】
1位 鷺津 加子
2位 長坂 桜花
4位 杉田 侑愛
5位 小田 綺花
【4km 小学高学年女子】
1位 長坂 柊花
【3km 小学低学年女子】
4位 浦田 朋佳
おめでとうございます！

【 CONTENTS 】

- ★できごと紹介(5月のトピックス)..... 2
- ★特集.....3~4
- ★生涯学習・文化芸術・スポーツ情報..... 5
図書館／懸賞クイズ
- ★教育行政・学校のページ.....6~7
定例会リポート／シリーズ「輝」等
- ★対談・編集担当「K」の小部屋 8

〔5月7日〕 全農杯 岩手県卓球選手権大会 女子バンビの部 庄司 野乃佳さん入賞！



花巻市民体育館で行われた全農杯平成28年度岩手県卓球選手権大会（ホープス・カブ・バンビの部）で、雫石ジュニアに所属している滝沢市立姥屋敷小学校1年の庄司野乃佳さんが女子バンビの部第3位に入賞し、全国大会に出場することになりました（バンビは小学2年生以下の種目です）。

全日本選手権は、7月29日（金）～31日（日）兵庫県神戸市で開催され、本県からは上位4名が出場します。全国大会での活躍が期待される野乃佳選手へ、皆さんの応援をよろしくお願いします！

〔5月11日〕 町国際交流協会が第10回自治体国際交流表彰（総務大臣賞）を受賞！

この表彰は、日本と海外の姉妹自治体提携等に基づく交流活動のうち、創意と工夫に富んだ取組を行っている団体に贈られるもので、全国から24団体の応募があり、雫石町国際交流協会が受賞3団体のうちの1つとして選ばれました。8ページに協会会長である上原千鶴子さんへのインタビュー記事を掲載しています。



総務省で表彰状を授与された受賞団体のみなさん

〔5月14日〕「闘～ぶつかり合え4つの拳～」 雫石中学校体育祭

何年かぶりの晴天に恵まれた中、第24回雫石中学校体育祭が開催されました。

今年のスローガンは「闘～ぶつかり合え4つの拳～」。紅・黄・青・紫の4つの組団に分かれ、1年生から3年生まで全員一丸となり、「勝利」を願いながら全力で応援していました。その応援を背に、1つ1つの競技を本気で頑張る生徒の姿は、いつ見ても感動させられます。

体育祭の伝統でもある「応援合戦」、この長きにわたり続いている伝統に喜ぶ保護者の姿を見ました。いつまでも変わらず、このまま続けてほしいと願います。

生徒たちは今回の体育祭活動で身に付けた力を今後の学習・生活・部活動などの面で発揮してくれることでしょう。保護者及び地域の方々、ご声援ありがとうございました。



〔5月15日、30日〕 希望郷いわて国体・希望郷いわて大会に向けた取り組み ～クリーンアップ運動～



大村小学校によるクリーンアップ運動

10月開催となる希望郷いわて国体・希望郷いわて大会に向け、来場者へのおもてなしや機運醸成を目的に、町実行委員会では町内各校児童生徒や教諭、保護者をはじめとする学校関係者、地域住民の協力のもと、環境美化活動「クリーンアップ運動」を推進しています。

5月15日（日）、教育振興運動大村小学校実践区では、児童や保護者教諭が参加し、大村小学校周辺の歩道でクリーンアップ運動を行いました。

また、5月30日（月）は、毎年恒例となっている雫石中学校国道46号清掃をクリーンアップ運動の一環として開催し、3年生生徒152名の参加により、国道沿線の美化に取り組みしました。

町実行委員会事務局では、国体オリジナル軍手とゴミ袋を活動団体に対して配布し、PR活動も行っています。

きれいな町で来場者をお迎えし、ともに会場を盛り上げていきましょう。



雫石中学校国道46号清掃の様子



国体オリジナル軍手

事務局（学校教育課）では、小学校統合に向け対象となる地区ごとに協議を進めています。それぞれの地区に「小学校統合準備委員会」（以下、「準備委員会」とする）を設置し、各小学校区それぞれに「委員」を委嘱して小学校統合に係る具体的内容を協議していただくこととしています。

現時点の進捗状況を地区ごとにお知らせします。

御所地区

平成28年1月22日(金)に第1回準備委員会を開催し、委員21名(大村小学校区7名、南畑小学校区9名、安庭小学校5名)の中から委員長1名、副委員長2名を協議により決定しました。

その後、2回の準備委員会役員会（委員長、副委員長2名、教育長、学校教育課2名で構成）で資料及び開催日程等を調整した後、3月28日(月)に第2回準備委員会を開催しました。事務局から小学校統合へ向けた第1段階として「統合の時期」と「統合に使用する校舎」を決定してほしい旨の説明を行ったところ、準備委員会での協議では、安庭小学校体育館の新築費用の積算、統合した場合のスクールバス運行費用の試算、その他経費の比較等が必要であることが確認され、次の準備委員会で事務局からそれらの資料を提示することになりました。

平成28年度進捗状況

4月27日(水) 準備委員会役員会

- ・準備委員会へ提示する資料(案)の検討
- ・次回の準備委員会開催日程の決定
- ・PTA役員交代に伴う委員交代の申し出

5月17日(火) 御所地区町政懇談会

・参加者(御所保育園保護者)から小学校統合の進捗状況に係る説明会の実施要望があり、6月16日(木)17時30分から御所保育園にて開催することで決定

5月24日(火) 第3回準備委員会

- ・23名中15名参加。大村小学校区の1名入替、南畑・安庭小学校区からそれぞれ1名追加、新委員に委嘱状交付
- ・意見交換
- ・6月下旬に次回の準備委員会役員会を開催することを確認



安庭小で開催した準備委員会



校舎内を準備委員会委員が見学

【委員会での主な質疑応答（委：委員、事：事務局）】

- 委** 平成19年度安庭小改築の財源とした国庫補助金の返還及び地方債の繰上償還の有無を調査してほしい。
- 事** 改築後10年を経過すれば条件により国庫補助金の返還は不要、地方債の繰上償還の有無については後日回答します。
- 委** 統合までの具体的なスケジュールを示してほしい。
- 事** 次回の準備委員会で提示します。

御明神地区

準備委員会設置への合意について、平成26年12月に御明神小学校PTAから合意する旨の意思表示があり、平成28年4月11日付けで橋場小学校PTAからも合意する旨の意思表示がありました。

2校の合意が揃ったことから、6月15日(水)に両校の校長、PTA役員及び学校評議員を対象に準備委員会設置に向けた事前協議を行うこととしています。

西山地区

統合準備委員会設置への合意について、平成26年12月に下長山小学校PTAから、平成28年5月18日に上長山小学校PTAからそれぞれ合意の意思表示がありました。ただし、西根小学校PTAからは合意の意思表示がありませんので、継続して協議を続けている段階です。

現時点での統合の目標時期は、御所地区が平成29年4月、御明神地区と西山地区が平成30年4月となっております。

【問い合わせ】 学校教育課（692-6412）

地域ぐるみで雫石っ子を育てよう！

教育振興運動への取り組み



町では、平成22年に雫石町教育振興運動推進協議会を設立し、地域ぐるみで子どもたちを育てる教育振興運動を推進しています。

今年度も、5月の総会後、それぞれの地域で7年目の取り組みをスタートさせたところですが、改めて、教育振興運動の意義や特徴、そして町独自の取り組みを紹介します。

そもそも、「教育振興運動」って何？

- 教育振興運動は、子どもと家庭、学校、地域、行政の5者が、それぞれの役割と責任を果たしながら相互に連携して地域の教育課題の解決に取り組む、岩手県独自の教育運動です。
- 昭和40年に学力向上のための取り組みを行ったのが始まりで、教育水準の向上、子どもの健全育成、家庭や地域の教育力向上など、教育環境の整備充実に大きな役割を果たしてきました。

雫石町の「教育振興運動」の歴史は？

- 町では、昭和43年には各行政区に教育振興会が結成され、野中・八区行政区を中心に多くの成果を上げてきました。昭和50年前後には、「しずくいしの教育」（現在の「教育しずくいし」の前身とも言える教育委員会広報紙）で周知と啓発を行っていましたが、その後活動は下火になっていきました。
- 教育振興運動の意義が見直される中、町では平成18年から教育振興運動を再興するべく準備を進め、平成22年には運動の核となる組織、雫石町教育振興運動推進協議会を設立し、以降活発な取り組みを展開しています。

雫石の教育振興運動の取り組み体制は？

- 町では、効果的・効率的な取り組みができるよう、小・中学校は学区ごと、中学校は全体+地区ごと（雫石・七ツ森・御所・御明神・西山）、高校は全体と、合計17の組織（実践区と呼びます）でそれぞれの教育課題の把握と解決に取り組んでいます。



ノーゲームデーの取り組み紹介

取り組みの内容は？

- 町全体の共通テーマと実践区の独自テーマの2本立てです。

共通テーマは、「テレビ・ゲーム時間の削減」と「読書大好き雫石っ子の推進」です。

特に、今年度は「テレビ・ゲーム消し、家族一緒に読書や勉強」というスローガンを設定しています。

また、各実践区では、独自テーマとして、あいさつ運動、環境美化活動の他、自然体験活動、ボランティア活動、郷土芸能の伝承活動、世代間交流、スポーツ・文化活動、社会参加活動など、地域の特色を生かしたさまざまな活動に取り組んでいます。



「親子読書のつどい」中学生による読み聞かせ

教育振興運動は、一緒に子ども達とかがわっていく実践活動です。

《かしこく・やさしく・たくましい》雫石っ子をみんなで育てるために、積極的に運動に参加しましょう！

【教育振興運動に関する問い合わせ】生涯学習課（中央公民館：692-4181）

今月の一冊・イベント情報 一 雫石町立図書館

【HPアドレス】 <http://www.town.shizukuishi.iwate.jp/docs/2015112300014/> 【電話】 019-692-5959

読書の壺 今月のこの一冊

『カラスなぜ遊ぶ』

すぎたしょうせい
杉田昭栄/作(集英社)

昭和27年生まれ雫石町出身で、昭和61年から2年間アメリカにも留学した医学博士の杉田昭栄氏の専門は、動物形態学と神経解剖学ですが、人の脳研究からカラスの脳を研究し、現在、行動学を中心としたカラス研究が大きなテーマになっています。今では「カラス博士」と呼ばれている郷土の逸材の活躍をご堪能ください。



聞いて楽しいおはなし会

幼児・小学生対象 しずくいしおはなし会

日 6月25日(土) 10:00~10:30 場 町立図書館
「100万回生きたねこ」佐野 洋子/作
「おじさんのかさ」佐野 洋子/作
「てがみください」山下 明生/作

乳幼児対象 たんぽぽおはなし会

日 6月16日(木) 10:30~11:30 場 中央公民館
・えほん「おばけのどろんどろん」
「しろくまちゃんのほっとけーき」
・紙芝居「おこりんぼうのクックさん」
・工作「おいしいスイカたべたいな」ほか

乳幼児対象 つどいの広場「たんぽぽおはなし会」

日 7月4日(月) 10:30~11:00 場 健康センター

お知らせ (図書館の利用について)

【開館時間】 9:00~17:00
(水・金曜日は18:00まで)

【6月・7月の図書館休館日】

6月13、20、27日
7月4、11、19、25日



図書館サポーター募集!

今年度、町立図書館では、図書館をサポートしていただける、ボランティアを募集しています。

【主な内容】

新刊本のブックコートかけ、本の修繕、ポップ作り、季節の飾りつけなど。

ご興味のある方は、町立図書館まで。

今年度は
ときどきやるよ

クイズとアンケートに答えて、雫石の美味しいものを当てよう!

協賛懸賞クイズ・知ってる? 「雫石の歴史」

《5月号協賛懸賞クイズの正解・当選者発表!》

正解：(イ) 戸沢氏 当選者：安本和子さん(町内)/マリーゴールドさん(町内)/上和野裕貴さん(町内)
たくさんのご応募ありがとうございました! 次回のクイズもお楽しみに!

クイズ解説 「戸沢氏と戸沢サミット」

戸沢氏の発祥についてはいくつかの説がありますが、今から800年以上前に、雫石町西安庭の戸沢に移り、初めて「戸沢氏」を名乗ったとする説が最もよく知られています。

その後、戸沢氏は門屋(秋田県仙北市・旧西木村)に移り、さらに角館で一層力を蓄えます。

戸沢政盛(1585-1648)は、角館(仙北市・旧角館町)で生まれ、戦国の激動の時代を生きた武将です。関ヶ原の戦いでの功が認められ、1602(慶長7)年に常陸国小川(茨城県小美玉市)に移り、1606(慶長11)年には松岡(茨城県高萩市)に城を構えます。そして、1622(元和8)年に出羽国に転封となり、その後新庄藩(山形県新庄市)初代藩主となりました。

「戸沢サミット」は、この戸沢政盛が関わった4市と、発祥の地としての当町を加えた5市町の首長と関係者が一堂に会する、年に1回の事業です。

第1回:平成25年10月26日(茨城県高萩市)

第2回:平成26年8月24日(山形県新庄市)

第3回:平成27年8月17日(秋田県仙北市)

そして、今年は、11月23日(水)に町中央公民館を会場として「第4回戸沢サミット」を開催します。戸沢氏発祥の地・雫石とその歴史を内外に広くアピールする絶好の機会ととらえ、現在準備を進めています。

今後も、戸沢氏・戸沢サミット情報を随時提供していきますので、どうぞご期待ください。

サミット当日のご来場お待ちしております。

【戸沢サミットに関する問い合わせ】生涯学習課(中央公民館:692-4181)

教育委員会定例会リポート（4・5月）

—— その1 議案編（5月定例会） 以下の案件が可決されています。 ——

1. 雫石町児童生徒就学援助事業実施要綱の一部改正に関し議決を求めることについて
2. 雫石町社会教育委員の委嘱に関し議決を求めることについて

—— その2 質疑応答編（4月） ——

〈町立学校職員安全衛生管理規程の制定について〉

委員 町立学校職員安全衛生管理規程の制定はどのような理由で定める必要があったものか。

教委 従来からの雫石町教育委員会安全衛生管理規程では、県費負担教職員についての定めはありませんでした。今回、町内小中学校を一つの事業所として取り扱うこととし、県費負担教職員の安全衛生管理の内容を定めた上で全体を調整し、新たな規程として制定したものです。なお、雫石町教育委員会安全衛生管理規程は廃止しております。

〈通学路等安全推進連絡協議会の設置について〉

委員 この協議会を設置することとなった経緯をお知らせ願う。

教委 平成27年度に国の補助事業のもと、防災課、地域整備課及び学校教育課が連携して通学路等の危険個所の点検に取り組んでおり、平成28年度からは、年2回、県の道路管理関係者及び警察本部交通規制課など、町内外の関係機関及び団体等の関係者が一堂に会し、通学路等の安全確保に向けた取り組みを行うための協議を行う組織を設置することとしたものです。

4月の定例会では、学校教育課及び生涯学習課の平成28年度重点事業、小学校適正配置に係る進捗状況、盛岡市内一周継走大会時の雫石中学校応援団の活動状況についてなどが話し合われました。

教育委員会議は、非公開事案以外は傍聴できます。【問い合わせ】学校教育課（692-6412）

お知らせ 第50回雫石町小学校陸上記録会を開催します！



今年で50回目を迎える雫石町小学校陸上記録会。選手のみならずが日々の練習の成果を存分に発揮する場となっていますので、みなさんでぜひ応援にいらしてください。

開催日 6月23日（木） ※雨天の場合6月24日（金）に順延
時間 開会式 9:05～ 競技開始 9:40～
場所 雫石町総合運動公園陸上競技場
種目 100M、200M、800M、1000M、80Mハードル、400Mリレー、走り高跳び、走り幅跳び、ボール投げ

お知らせ 小・小連携交流会を開催します！

町の取り組みとして7年目となる「小・小連携交流会」は、児童の交流はもちろん、児童の健全育成を目指している先生方にも有意義な交流の場になってきております。どちらの交流会も、地域の方々に子どもたちの頑張りをぜひご覧いただきたいと思いますので、それぞれの会場にお気軽にお越しください。

【A グループ】

日時 6月29日（水） 9:00～12:00
会場 御明神小学校
対象学年 6年生
参加学校 雫石（1組）、御明神、橋場、大村、南畑、安庭

【B グループ】

日時 6月30日（木） 9:00～12:00
会場 七ツ森小学校
対象学年 6年生
参加学校 雫石（2組）、七ツ森、上長山、下長山、西根

昨年度の交流の様子



シリーズ「輝」
No.132

～みんなの西山保育園～

主任保育士 杉下 智晴さん

西山保育園では、書道教室、カワイ体育教室、英会話、サッカー教室を外部から講師さんをお招きして行っています。書道教室では、いつもとは違う雰囲気の中で、背筋をぴんと伸ばし、先生のお話をよく聞いて書く姿が見られます。カワイ体育教室ではボールや縄跳び、全身を使った運動遊びを通して運動することの楽しさを感じ、身体を動かすことが好きな子供へと成長しています。このような環境の中で子どもたちが生き生きとした個性を出して欲しいと願っています。



書道教室



カワイ体育教室



身体を使って英語を覚えよう！
ジョー先生による英会話教室

子育て支援「みんなの西山保育園」では5月下旬に町立保育所さんをお招きして男鹿水族館わくわく出前授業が行われました。「ヒトデ」や「ナマコ」「ウニ」など海の生き物との触れ合いでは、最初はおっかなびっくりに指先で触っていた子どもたちも慣れてくると手のひらにのせて見せてくれました。「ケツメリクガメ」のえさやりでは、きゃべつを豪快にほおばるカメに大喜びの子どもたちでした。また、今年は7月29日(金)に16時～17時45分まで時間を変更し、夏祭りを予定しています。すくいもの、まとあて、くじなどのコーナーや5歳児によるさんさ太鼓の披露がありますので、地域の皆さまにもぜひ見ていただきたいと思います。

子どもたちの力作を紹介します

しずくいしギャラリー

～本人(○)と先生(◆)からのコメント～



○絵をたくさん描いたのが楽しかった。

◆大きいこいのぼりを作りました。透明のカラーポリ袋にマーカーペンで思い思いに絵を描いていました。たくさんの絵を描いてくれた子ども達です。

お部屋の天井に飾り、窓を開け風が吹くたびに泳いでいました。



○筆で書くのが難しいけど楽しい。先生から赤丸をもらってうれしかった。

◆毎月1回、書道教室を行っています。講師の先生の指導のもと、墨をつけて、まっすぐ立てて慎重に真剣に書いています。講師の先生に赤丸をもらい、嬉しそうです。上手に書いた作品は玄関に展示しています。



○はさみでまるく切るのが難しかった。絵の具で塗ったり作るのが楽しかった。

◆梅雨の作品として、紫陽花とかたつむりを作りました。紫陽花は絵の具で塗りました。紫陽花の葉とかたつむりは子どもたちがクレヨンで形を書き、はさみで切り、のりで貼りました。一人一人の個性が出た素敵な作品ができました。

聞いてきました! シリーズ対談・編集担当「K」の小屋
〈通算第15回 K編第3回〉 雫石町国際交流協会 会長 上原 千鶴子さん

町国際交流協会は幅広い分野における国際交流活動を推進しています。ドイツ連邦共和国バートヴィンプフェン市・ネッカーズルム市との友好都市提携を結び、青少年の短期留学事業を長年継続して行っており、国際的視野と交流意欲の向上に貢献しています。

このような活動が評価され、5月11日(水)に、町国際交流協会は第10回自治体国際交流表彰(総務大臣賞)を受賞されました。会長を務める上原千鶴子さんに協会の活動や受賞への想いについてお話を伺いました。



町長に総務大臣賞受賞の報告
中央：上原会長 中央右隣：瀬川事務局長

(K) 協会が設立されたきっかけを教えてください。

(上原千鶴子さん：以下

(上)) 1993年に雫石ス

キー場で世界アルペン選

手権大会が開催されるこ

とが決定したんです。そのことをきっかけに、国際交流を語る会が発足して、そして発展的に現在の雫石町国際交流協会になりました。

(K) 現在は主にどのような活動を行っていますか?

(上) 地元での大きな事業は「日本語教室」「スノーフェスティバル」「ふれあいトークイン雫石」などで、国際的視野を育むために「友好都市青少年留学の翼」事業も行っています。

(K) いろいろな活動がありますね。日本語教室には町内在住の外国人の方が参加して日本語の勉強を?

(上) そうですね。どこの地域でもあることだと思うけれど、日常生活で家族はどうしても日本語が中心になってしまうので、日本語を覚えたい、子供が入学した時にお便りを自分で読んで対処してあげたいといった母親の気持ちがあるのでしょうか。何よりも皆と話をしたいということだと思います。

(K) 今回、総務大臣賞を受賞されましたが、どのようなお気持ちでしたか?

(上) 今回、24団体の応募の中から3団体が受賞いたしました。予想もしていないことだったので、大変うれしかったです。長年の活動が認められたことと思います。地域で何かお役にたてればという気持ちで活動してきましたから。特に「友

ドイツ伝統のダンスで親睦を深める学生たち



好都市青少年留学の翼」事業は町の支援と町民みなさんの協力が無ければ続かない事業だと思っています。長年の交流で築いた友好関係があったので、大震災の時、ネッカーズルム市から義援金が送られてきたんです。まだ見たこともない岩手の市町村が津波にのみこまれた瞬間を映像で見ての行動だったのでしょ。これらの事柄が評価されたことと思っています。

(K) 義援金についてですが、ドイツの生徒さん達が自主的に救援募金を立ち上げて送ってくださったものだと聞きました。

(上) そうです。雫石町と交流している生徒が中心になって学校全体や市民の方々に声をかけてくださったのでしょね。生徒たちは、自分たちで絵を描いた作ったカレンダーやお菓子を売ったり、市民から寄付金を募ったりして義援金を集めてくれて。はるかかなたの国の中高生がそのような活動をしていたと思うと改めて感動します。なかなかできることじゃないですね。私達はできたかしら?って、時々思います。だから、生徒達の気持ち、言葉には表せないくらい感謝しています。今まで交流をやってきて良かったなあと思いました。

毎年恒例の日本文化体験



(K) 最後に町民の皆さんにお伝えしたいことはありますか?

(上) 今まで活動を支えて下さったことへの感謝の気持ちです。「雫石町国際交流協会」の活動を見守って頂きながら、私たちも地域で必要とされる協会になるよう、総務大臣表彰をいただいた事を糧にもっともっと、広く深く活動をしていきます。

(K) 貴重なお話ありがとうございました。

あとがき

先日、盛岡でおいしいタイ料理屋さんを発見! グリーンカレーと生春巻が絶品でした。大学の短期留学でタイに訪れてから、タイの料理も人も大好きで、忘れられない思い出となっています。ドイツからきた生徒さんも雫石町を好きになってくれればとっても嬉しいですね。(K)

みなさん初めまして! 先月号より広報作成のお手伝いをさせていただいております。はじめての経験ばかりで毎日新鮮な気持ちで過ごしています。みなさんを笑顔にできる紙面作りを目指し頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。(S)

雫石町教育委員会広報紙「教育しずくいし」 2016(平成28)年6月号 (6月9日発行)

編集・発行 雫石町教育委員会(担当:生涯学習課) 〒020-0555 岩手県岩手郡雫石町上曾根田114番地
TEL 019-692-4181(直通) E-mail:shakyou@town.shizukuishi.iwate.jp

雫石町役場ホームページアドレス: <http://www.town.shizukuishi.iwate.jp/> から 暮らしと行政 → 教育委員会 をクリック!